

松浪地区社会福祉協議会は地区住民の参加と協力によって運営される福祉を進める住民のための団体です

## 小和田公民館共催事業

### ～聴覚障がいへの理解を深めよう！～

この講座は、松浪地区社会福祉協議会と小和田公民館とで、「地域での支えあい推進」を目的として毎年開催しており、地域の福祉力の向上に役立てたらという思いでテーマを決め、共催事業として実施しています。令和5年度は、「地域支えあい講座 聴覚障がい者への理解を深めよう」と題し、10月28日(土)10時から12時、小和田公民館講義室にて開催しました。

神奈川県より聴覚障がい当事者である西川美貴子さんと手話通訳の高橋祐見子さんを講師としてお招きし、聴覚障がい者の日常生活の様子や、感じていることなどの講話と簡単な手話の講習を、手話通訳士の方を入れて実施しました。西川さんのお話は、普段私たちの生活では気がつかない視点での体験談で、実際日常生活で困っていることや工夫していること等初め聞くことばかりだったので、非常に新鮮でした。また後半では、参加者全員が手話で自分の名前を「自己紹介」しました。使い慣れない手話なので覚えるのが大変でしたが、みな楽しく学ぶことができました。受講後のアンケートでは、参加者23名のうち多くの方が「講座で知ったことを知り合いに伝えたいと思った」と回答されたように、聴覚障がいをお持ちの方が、どんなことに困りどんなことを周囲の方に理解してほしいと思っているのか、まず私たち1人1人が「知って理解する」ことが大切だと思いました。引き続き、松浪地区社会福祉協議会と連携し、地域の福祉力の向上に繋がる事業を企画していきたいと思えます。

小和田公民館 館長 浅井志子



松浪地区福祉マップ〔2023年度版〕をご存じですか？

会員の皆様には昨年、自治会を通して配布させていただきましたので、ぜひご活用ください。

お手元がない場合は、松浪コミュニティセンター、小和田公民館、まつなみボランティアセンターにございますので、ご自由にお持ちください。

## 茅ヶ崎市社会福祉協議会より中井会長へ感謝状が贈られました

昨年11月23日茅ヶ崎市社会福祉大会にて、永年の福祉活動に対し、当会 中井汎会長へ感謝状が授与されました。中井会長は2007年に、先にボランティア活動をされていた奥様の勧めで松浪ボランティアセンターに登録し、2年後からはコーディネーターとしても活動されています。また2013年からは学童見守り隊として朝の通学路に立ち、子どもたちへの声かけを通し安心できる街作りに寄与されています。このように長く社会福祉に携わってこられた陰には、長くボランティアに携わり同じ感謝状を受けられたこともある奥様の内助の功があつてのことと思います。

現在、松浪地区社会福祉協議会の会長としても多忙な日々を送られている中井会長。今後とも奥様とともにご活躍していただきたいと思っています。

(松浪地区社協 会計 金子昌子)



## 《松浪ふれあいネットワーク》交流会

【自分事として考えよう】～事例を通して地域の支えあいを考える～



2月17日(土)松浪コミセンにおいて「松浪ふれあいネットワーク交流会」を開催致しました。13回目となる今回は、松浪地区で福祉に携わる方々にお集まりいただき、グループに分かれ、事例に対して「自分だったら」「近隣・知人だったら」「家族だったら」「支援者だったら」と立場を変えて考え、どんな思いなのか、何が必要なのか、何ができるかなど、様々な意見交換ができました。改めてこの地区の福祉力、優しさを感じた交流会でした。ご参加いただいた皆様、茅ヶ崎市地域福祉課並びに茅ヶ崎市社会福祉協議会の方々ありがとうございました。特に事例の作成、進行へのご助言を頂きました地域包括支援センターさざなみの豎川様に感謝申し上げます。

(事務局)



**まつなみボランティアセンターでは  
スタッフを募集しています**

<空いている時間をボランティア活動に使ってみませんか！>

**お申し込み・お問合せは まつなみボランティアセンターまで**  
茅ヶ崎市常盤町 2-2 松浪コミュニティセンター 1階  
0467-84-0301(火曜日～金曜日 9:00～12:00)  
[syakyo-matsunami@dg7.so-net.ne.jp](mailto:syakyo-matsunami@dg7.so-net.ne.jp)